

津別のまちの家計簿

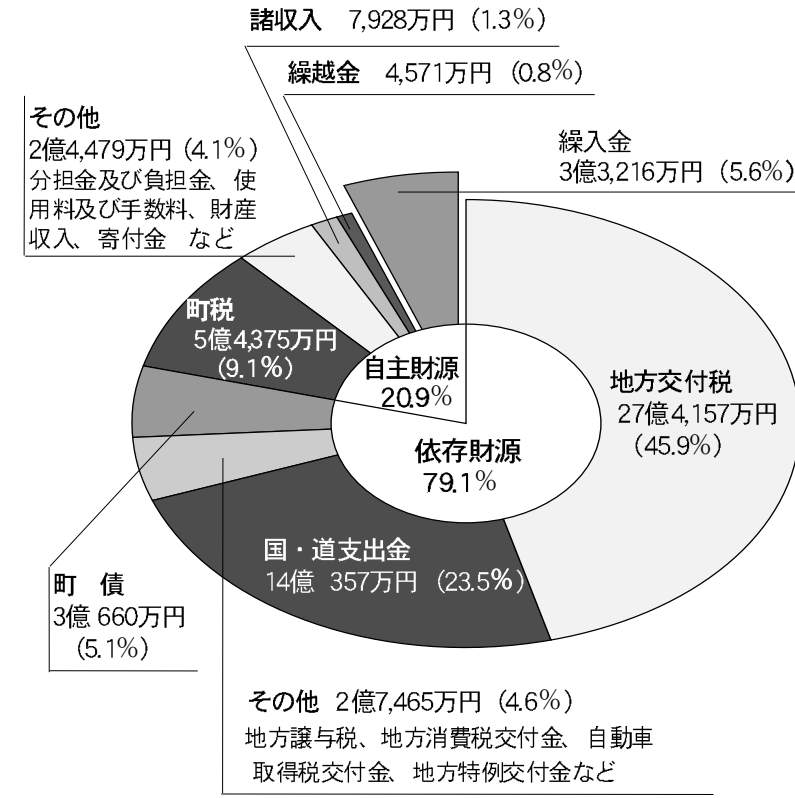
一般会計は、3億3千2百万円を基金から取り崩しました

- 地方交付税
地方公共団体の財源不均衡是正を目的に、国税の所得税、法人税、消費税、酒税など、それぞれ一定割合の額を国から交付されるお金。
- 国庫・道支出金
町で行う特定の事業に対して、国または道から交付される負担金、委託金、補助金。
- 町税
町民税や固定資産税、軽自動車税、特別土地保有税、たばこ税、入湯税など。
- 町債
町が事業を行うために借りたお金のほか、地方交付税減による財源不足を補うため措置された臨時財政対策債が含まれる。
- 繰入金
目的の事業を行うための財源及び財源不足を補う目的で、町の貯金である基金を取り崩して一般会計に入れたお金。

歳入（一般会計）

総額 59億7,208万円

町民一人あたりの町税の納付額 87,957円
(平成19年3月31日現在 人口6,182人)



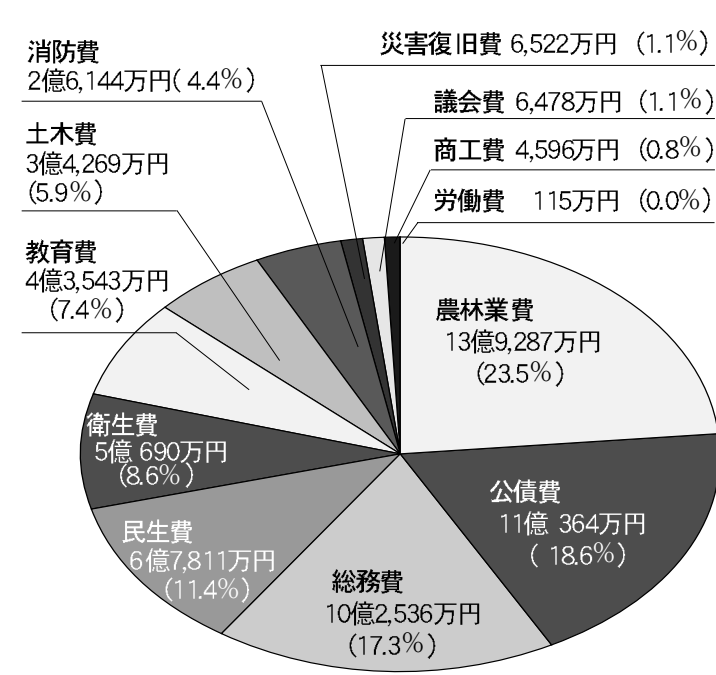
平成18年度の歳入決算額は、59億7,208万円となり、前年比18.9%の大幅な増となりました。これは道支出金の林業構造改善事業と地域政策補助事業（麦乾燥調整施設 実施に伴うもの）です。歳入の内訳（4ページグラフ）を見ると、国から交付される地方交付税が最も大きな財源になっており、18年度決算では27億4,157万円が歳入全体の45.9%を占めています。これに国・道支出金（23.5%）や地方譲与税などの交付金、交付税減による財源不足を補うために措置された臨時財政対策債を含む町債を合わせた依存財源は79.1%になります。残りの20.9%は、皆さんが納付する町税などの自主財源です。町税の総額は5億4,375万円、一人当たり8万7,956円の納付額になります。一般会計の決算では、基金から3億3,216万円を取り崩し、歳入の不足分を補いました。

歳出の最終決算額は、59億2,355万円です。前年比19.0%の増となりました。（科目別決算額は5ページグラフ参照）歳出全体の23.5%を占める農林業費は合単板製造工場設置事業に対する補助金が主となっています。公債費は、事業を行ったときに借りたお金の償還額です。歳出全体の18.6%を占め、償還額のピークは16年度で超えましたが、公債費負担が大きい状況は今後も続くため新規の発行抑制に努めました。総務費は、職員給与の削減などによる人件費の減、各種基金の積立金、土地購入費などが減額されています。民生費は、地域包括支援センター経費や障害者自立支援事業経費が含まれています。教育費は、津別高校振興対策事業やスクールバス経費、土木費は除雪ダンプ車の更新や町道の改良工事費が含まれています。

歳出（一般会計）

総額 59億2,355万円

町民一人あたりの経費 958,193円
(平成19年3月31日現在 人口6,182人)



- 農林業費
農業費は前年対比103%の減。林業費は、林業構造改善事業の実施により前年対比595.1%の大幅増。
- 公債費
償還額は前年対比4.4%の減となっている。償還額は16年度がピーク。
- 総務費
備荒資金や減債基金の積立金減に伴い、前年対比5.1%の減。
- 民生費
前年対比1.2%の減。
- 衛生費
給与費の減と焼却炉施設費増を含み前年対比18%の減。
- 教育費
小学校施設整備費や公民館施設整備費の減などで前年対比16.9%の減。
- 土木費
雪害建設機械導入や特定道路整備などで前年対比16.1%の増。
- 消防費
消防ポンプ車の購入により前年対比120%の増。

特別・企業会計

このほか特別会計として、国民健康保険事業・老人保健事業・介護保険事業・介護サービス事業・下水道事業・簡易水道事業の6事業会計と下水道事業である企業会計があり、それぞれ私たちの生活と密接に関わっています。表1・2参照

各会計とも健全財政に努めています。一般会計から不足分を補うため、下水道事業を除く6事業会計に4億9,794万円が繰り出されています。

表1 特別会計決算額

| 会計 | 歳入 | 歳出 |
|----------|------------|------------|
| 国民健康保険事業 | 9億2,134万円 | 9億1,465万円 |
| 老人保健事業 | 10億6,916万円 | 10億7,031万円 |
| 介護保険事業 | 4億3,846万円 | 4億3,723万円 |
| 介護サービス事業 | 2億7,877万円 | 2億7,214万円 |
| 下水道事業 | 4億4,325万円 | 4億4,192万円 |
| 簡易水道事業 | 1億9,905万円 | 1億9,876万円 |

表2 企業会計決算額

| 会計 | 収益的収支 | |
|-------|-----------|-----------|
| | 収入 | 支出 |
| 上水道事業 | 1億3,675万円 | 1億4,934万円 |
| | 資本的収支 | |
| | 収入 | 支出 |
| | 300万円 | 6,652万円 |



まちの財政を、家庭に置き換えてみました！

| 1カ月の支払い | | 1カ月の収入 | |
|-----------------------|-------|-----------------------|--------|
| 食費 (人件費、扶助費) | 8万4千円 | 給料 (住民税、使用料等) | 5万3千円 |
| 家や車の補修費 (維持補修費、災害復旧費) | 3千円 | 貯金の取り崩し (基金繰入金) | 2万3千円 |
| 光熱水費、物品購入費 (物件費) | 4万2千円 | その他 (諸収入) | 5千円 |
| ローン返済 (公債費) | 7万4千円 | 前月からの繰越 (繰越金) | 3千円 |
| 自治会費、寄付金等 (補助費等) | 3万6千円 | 小計 | 8万4千円 |
| 住宅や庭の改築 (建設事業費) | 9万7千円 | 親や会社等の援助 (地方交付税、補助金等) | 29万6千円 |
| 仕送り (繰出金) | 3万4千円 | 借金 (町債など) | 2万円 |
| 貯金 (積立金) | 3万円 | 小計 | 31万6千円 |
| 合計 | 40万円 | 合計 | 40万円 |

※この家庭の年収は480万円で、月額収入は40万円になります。

皆さんが納める税金や国・道からの交付金などは、私たちの生活をより良くするために使われています。これらが、行政サービスとしてどのように使われたのか、一般会計を中心に平成18年度決算の執行状況についてお知らせします。

一般会計・歳入

一般会計・歳出